

ウイング  
**Wing**

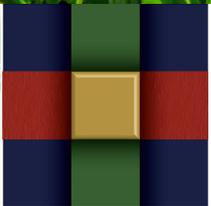


2023 No.324

あなたとJAを結ぶ広報誌

特集

～八女茶発祥600年記念～



八女茶

八女茶発祥600年、伝統を継承する。

JAふくおか八女  
<https://www.jafyame.or.jp/>

# 八女茶発祥

# 600年

八女茶の歴史は、室町時代に栄林周瑞禅師が明（現在の中国）からお茶の種子を持ち帰り、ときの鹿子尾村（黒木町笠原）の庄屋、松尾太郎五郎久家に種子を与え、栽培・製茶法を伝授したのが始まりと言われています。

J A管内は釈迦岳・御前岳を源とする清流矢部川が流れ、肥沃な土壌の広がる農業に適した場所です。昼夜の寒暖差も大きく、うまみ成分であるアミノ酸を多く含んだ甘みとコクの強い茶葉が育ちます。

収穫された茶葉は新鮮なうちに工場に運ばれ、加工されます。長年の研究と経験によって培われた技術はまさに神業。葉のおいしさを損ねないよう「蒸し」「揉み」「火入れ」などの工程を丁寧に行っています。

近年では「全国茶品評会」で最高位の「農林水産大臣賞」を数多く受賞。また平成27年には「八女伝統本玉露」が「GI（地理的表示保護制度）」に登録されるなど、その品質の高さから全国的な評価を得ています。

600年の歴史と豊かな自然、そして生産者の確かな技術によって生み出される八女茶。一切の妥協なくこだわりぬかれた一杯は、まさに究極そのものです。

- 1423年 周瑞禅師が笠原に茶の種子を播く
- 1831年 宇治式製茶始まる
- 1863年 八女東部山間地で茶生産急増
- 1886年 博多港に輸出製茶検査所設置
- 1904年 星野村で玉露の試製
- 1917年 全国で玉露熱旺盛になる
- 1922年 光友村で機械製茶始まる
- 1927年 農業試験場筑後分場設置
- 1928年 福岡県茶業組合設立
- 1934年 てん茶の試験始まる
- 1953年 農林省登録品種発表  
（やぶきたなど15品種）
- 1962年 福岡県茶生産組合連合会結成
- 1963年 霊巖寺で献茶祭始まる
- 1971年 防霜ファンの普及始まる
- 1975年 福岡県茶業振興推進協議会発足
- 1979年 福岡県茶業青年の会発足
- 1991年 福岡県農業総合試験場八女分場新庁舎落成
- 2005年 第59回全国お茶まつりを筑後市で開催
- 2007年 八女茶のマスコットキャラクター誕生
- 2015年 「八女伝統本玉露」がGI（地理的表示保護制度）に登録
- 2019年 「福岡の八女茶」ロゴマーク誕生

# 令和4年度 地域密着活動

「地域密着活動」とは、JAが平成25年から取り組む組合員や地域住民とのつながりの強化を目的とした活動です。農業体験や地産地消など支店を拠点とした「食」と「農」の連携による、JAならではの地域に密着した活動を通して、新たな「JAファン作り」を目指していきます。



令和4年度は、コロナ禍のため清掃活動を中心に取り組み、感染対策を徹底しながら地域の方々と交流しました。今後も全11支店をはじめ、職員やJA組織が一体となって地域に根差した活動を行っていきます。



八女茶発祥600年という大きな節目を迎えられたことを心より嬉しく思います。八女茶の伝統が途切れることなく今日まで続いてこられたのも、日本各地に存在する茶産地の中から八女茶を選び、愛飲して下さる消費者の方々がいたからこそです。記念すべき年となる今年には、「第77回全国茶品評会」や「全国お茶まつり」をはじめとしたお茶にまつわるイベントが地元福岡県で開催されます。品評会では「玉露の部」「普通煎茶4kgの部」において産地賞の連続受賞(八女市)や、令和2年以来となる「玉露の部」農林水産大臣賞受賞に期待がかかります。茶生産者が一体となって、600年という伝統が築いた八女茶の魅力をこれまで以上に全国の消費者にPRしていく絶好の機会だと感じています。今後開催されるイベントでも、ロゴマークを使用した商材等を活用しながら、県や市、関係機関と連携し、八女茶のおしさを県内外に発信していきます。八女茶は全国の生産量でみると2〜3%と少ないからこそ、生産者が一つ一つ丁寧に手をかけることで、他産地に負けない味に仕上がります。八女茶がこの先百年、二百年と愛されるよう、この発祥600年を機により一層高品質な八女茶作りを励んでいけるような、飛躍の年にしたいと思っています。



日本の伝統文化の一つである緑茶。その一端を担う八女茶が600年の長きにわたり人々に愛され、その伝統が私たちが若い茶生産者に引き継がれてきたことに誇りと重みを感じています。当初は葉として持ち込まれたほど、お茶には体に良い成分が数多く含まれていると言われていました。健康志向の高まりからその価値が再認識される一方で、ペットボトル飲料の普及や生活様式の変化に伴い、急須で淹れるお茶の需要は近年減少傾向にあります。そのように茶の飲み方が多様化する現在において、青年の会ではSNSやイベントを通じてさまざまな世代の消費者の方と交流を図っています。発祥から600年という長い時間をかけて好まれるお茶の味も変化していくものだと感じます。そうした嗜好の変化に沿えるよう、品種の転換をはじめさまざまな工夫をこれからも行っていきます。生産量こそ少ないものの、八女は全国的にも名の知れた高級茶の産地です。先人たちが紡いでくれた八女茶という灯を次世代につなげていくためにも、発祥600年というこの年を機に私たち若手生産者が互いに切磋琢磨しあい、より一層の栽培・加工技術の向上に努めていきたいと思っています。

## 「八女茶発祥 600 年」ロゴマーク



「八女茶発祥600年」ロゴマークは、令和元年に登録された「福岡の八女茶」ロゴマークに発祥600年を記念したデザインを組み合わせました。600年を構成する6本のラインと、八女市の「八」をイメージした八角形により代々受け継がれてきた製法、何代も続く生産者、その伝統と歴史を表現しています。

### 八女茶 八女茶発祥600年、伝統を継承する。

- 八女茶本来の色である「黄金色（こがねいろ）」を中心に配置して「品質の高さ」を表しています。
- 八女地域の歴史的建造物のべんがら壁に見られる「弁柄色（べんがらいろ）」を左右に配置し、八女茶の「伝統」を表現しています。
- 千年後も変わらない不変の意味を示す「千歳緑（ちとせみどり）」を上下に配置し、八女茶が今後も末長く発展していくように願いを込めています。
- 四隅には「青色」を配置し、八女茶を育む矢部川の清流を表現しています。

CONTENTS Wing 4月号

2~3	八女茶発祥600年	12~13	JAFY TOWN 笑顔みつけた!
4	JA茶業部会部会長 & 福岡県茶業青年の会会長より抱負	14~15	読者のページ、クロスワードパズル
5	令和4年度地域密着活動	16	あなたもチャレンジ! 家庭菜園
6~9	JATピックス	17	令和5年 春の農作業安全確認運動
10~11	青年部・女性部	18~19	JAふくおか八女 インフォメーション
		20	よらん野 & どころや情報・出荷者さんこんにちは

**筑後市農畜産物利用拡大推進協議会 学校給食に特産イチゴ「博多あまおう」を提供**

筑後市とJA筑後地区センターで構成する筑後市農畜産物利用拡大推進協議会は、「ちっごの日」と称して、市内11の小学校児童に旬を迎えたイチゴ「博多あまおう」を提供しました。

2月17日にはJA園芸指導課の担当職員と市役所職員が、リモートで児童に向けて同品種の魅力を紹介しました。イチゴが収穫されるまでの過程や生産者から児童に向けてのメッセージを伝えると、児童たちは笑顔で応えていました。



webを通して児童たちにイチゴの魅力を伝えた「ちっごの日」



「博多あまおう」をおいしそうに食べる児童

**いちご部会 「ミツバチ感謝の日」に地元園児にイチゴ「博多あまおう」贈呈**

JAいちご部会広川地区は3月8日、広川町にある7カ所の保育園・幼稚園園児に、地元特産のイチゴ「博多あまおう」を贈呈しました。イチゴの受粉作業に欠かせないミツバチへの感謝の気持ちを込めて、語呂合わせで「ミツ(3)バチ(8)の日」にあたる3月8日に計200パック(1パック270g)を贈り、子どもたちにPRしました。手渡したJA職員は「生産者が丹精込めて作った安全安心な地元産のイチゴを食べて、イチゴ栽培や農業に興味を持ってもらえたら嬉しい」と話していました。



JA職員から「博多あまおう」を受け取る園児たち

**あんしんの広場 福岡県産米袋を使用したエコバッグ製作でSDGs実現に向けて取り組む**

JA八女地区の「あんしんの広場」では、3月9日、福岡県産米の米袋を使用したエコバッグを製作しました。SDGs(持続可能な開発目標)の実現を目指して、プラスチックごみ削減につなげるとともに、福岡県産米をPRします。

バッグには、JAの玄米出荷用米袋(30kg)を使用。1人1枚で大小2つのサイズを製作しました。参加者は「あんしんの広場」協力員の指導のもと、米袋を折りながら型を作る作業や穴を開けて取っ手を付ける作業など、手を動かしながら約1時間半かけてバッグを完成させました。



エコバッグを製作する参加者

**八女地域農業振興推進協議会 八女地域農業経営アカデミー受講生8人が修了**



岡田浩実 JA専務より修了証書を授与される受講生

アカデミーを修了した受講生と関係者ら

JAや八女普及指導センター、八女市・筑後市・広川町、関係機関で構成する八女地域農業振興推進協議会が主催する八女地域農業経営アカデミーが1月26日、修了式を迎えました。八女地域の農業を維持・発展させるための活動として令和2年から取り組んでいるアカデミーでは、先進農家の取り組み事例の他に、外部講師による経営・労務管理に関する内容など全5回の講義を実施。JA管内で農業経営を継承した生産者など8人が全課程を終え、卒業しました。修了式では、それぞれがアカデミーで学んだことを基にビジネスプランを作成。それぞれの経営理念や経営ビジョン、現状分析や10年後の目標などを具体的に記し、発表しました。

**県茶連・茶業部会 産地賞受賞を受けて県知事へ八女茶贈呈**



産地賞受賞の記念に服部知事(写真Ⓔ)へ贈呈された八女茶

「第76回全国茶品評会」にて八女市が産地賞を受賞したことを受け、福岡県茶生産組合連合会とJA茶業部会は2月20日、服部誠太郎福岡県知事を表敬訪問し、受賞の報告と八女茶の贈呈を行いました。贈呈式には八女市の三田村統之市長や同連合会の桐明和久会長など茶業関係者が参加。三田村市長と桐明会長から服部知事へ玉露と煎茶のセットが手渡されました。昨年8月23日～26日にかけて京都府宇治市で開かれた全国茶品評会にて、八女市は「玉露の部」「普通煎茶4kgの部」の2部門で上位入賞者の多い産地に送られる産地賞を受賞。「玉露の部」では平成13年以降22年連続、「普通煎茶4kgの部」では2年連続での受賞という快挙を果たしました。

**八女市茶業青年会 看護学校生徒にお茶のいろは教室開く**



急須を使って丁寧に八女茶を淹れる生徒

八女市茶業青年会は3月6日、八女市の「八女筑後看護専門学校」看護科1年生の生徒33人を対象に、「お茶のいろは教室」を開きました。同会の斉藤拓会長や会員がお茶の種類や効能、栽培方法について説明。生徒たちは、お湯の量や茶葉の量、お湯の温度等に気を付けながら、煎茶と玉露を丁寧に急須で淹れ味わいました。

**葉わさび研究会 春を告げる矢部村の特産「花ワサビ」出荷順調**



生産者によって集荷場に持ち込まれた花ワサビ

JA葉わさび研究会で、2月上旬から始まった矢部村の特産「花ワサビ」の出荷が順調に進んでいます。花ワサビとは、一般的なワサビの開花前、つぼみ状態の若い花茎を収穫したもので、鼻に突き抜ける爽快な辛みと独特の苦味やシャキシャキとした歯ごたえが魅力です。

**茶業部会 次年度の高品質な八女茶生産へ向け互評会開く**



互評会で茶の外観を確認する参加者ら

JA茶業部会黒木矢部支部は2月24日、JA黒木地区センターで令和4年産八女茶の荒茶互評会を開きました。参加者は、昨年収穫し加工した一番茶の荒茶について品質を確認。茶加工場間での品質格差をなくし次年度の高品質な八女茶生産に繋げようと、意見を交換しました。

**広川ガーベラ部 春のガーベラ需要期に向けて現地互評会開く**



春の需要期に向け生育状況などを確認した現地互評会

西日本一のガーベラ生産量を誇るJA花き部会広川ガーベラ部は、需要が高まる春先に向けて部員の栽培技術を向上し高品質なガーベラを安定出荷しようと、2月24日に現地互評会を開きました。互評会では、参加した生産者全員のハウスを巡回。それぞれかん水・施肥・防除のやり方、暖房機の設定温度を確認し、部員同士で意見を交換しました。

**フレッシュミズ フレミズ親子がジャガイモの定植を体験**

JAフレッシュミズは2月4日、八女市のJA就農支援センターで、ジャガイモの定植を体験しました。フレッシュミズが取り組む「農業体験」の企画の一環で、定植・収穫した作物を加工し食べるまでの活動を通して次世代に食と農の魅力を感じてもらおうと開催しています。参加者は、約13kgの種ジャガを40cmほどの間隔を空けて丁寧に植え付け、マルチシート張りも行いました。



親子でジャガイモを定植する参加者

**谷川梅林 第34回夢たちばな観梅会開催!**



梅林に咲く梅の花を鑑賞する来場者

立花町の谷川梅林で、2月18日から26日までの5日間、「第34回夢たちばな観梅会」が開催されました。谷川梅林一帯は九州の梅の三名園の一つとされており、約80haの広大な園地には白梅約2万本が広がります。来場者は梅の小径での散策や記念撮影など、この時期にしか見ることのできない風景を楽しんでいました。

**JA-SS 接客技術向上を図りコンテスト開く**



ロールプレイング形式で行われたコンテスト

JAは3月8日、JAサービスステーションのさらなる接客技術向上とマナーアップを図ろうとコンテストを開きました。コンテストは現金固定客への接客をロールプレイング形式で開催。新たな利用客の獲得につなげようとJAカードを推進・宣伝したほか、JAが独自に定めた誘導・応接・身だしなみなど10項目を厳正に審査しました。

**ぶどう部会 高品質な出荷に向けてブドウ講習会開く**



栽培管理について学ぶ部会員

JAぶどう部会は3月8日、筑後地区でハウスブドウの講習会を開きました。今後の出来栄を左右する結実期に栽培管理や摘粒方法などを部会全体で統一することで安定的かつ高品質な出荷につなげるのが目的です。現在、順調な生育を見せており、例年通り5月上旬から巨峰やピオーネといった黒ブドウ系の出荷が始まる予定です。

# 女性の力で地域を元気に

## 女性部



### 昔ながらの「おふくろの味」を部員で共有 広川地区でこんにゃく作りを体験

J A 広川地区女性部は2月14日  
広川地区センターで「よくばり講  
座」第4講(最終講座)を開催し、  
地元産こんにゃくいもを使用したこんにゃく作りを体験しました。

昔ながらの伝統的な家庭料理の作り方を共有しようと開催。6kgのコンニャクイモから72個  
のコンニャクを完成させました。部員たちからは「買うのが当たり前だと思っていたコンニャクを作れることに感  
動した」「皆と一緒に作って楽しかった。家でも作ってみたい」と、喜びの声があがっていました。

こんにゃくいもは、箸がスッと表面に刺さるまで柔らかく茹でます。

こねて形を整えたら、たっぷりのお湯で40～  
50分間しっかり茹でます。

こんにゃくを茹でながら混ぜて、「キュッキュッ」と  
こんにゃくがぶつかる音がしたら茹で上がりです！

部員で講師の  
中川原サチコさん

2月7日にも開催しましたが、そのときはこんにゃくがうまく固まらずこの日はリベンジ！  
灰汁には炭酸ナトリウムをぬるま湯で溶いたものを使用し、大成功でした！

MONTHLY  
PICK UP

# ふくおか八女の農業を担う

## 青年部



MONTHLY  
PICK UP

### 農業者のケガ・病気の予防へ ストレッチ講座を開催

J A 筑後地区青年部は2月16日、J A 筑後地区セ  
ンターで農業者の健康寿命をのばすことを目的に、  
「セルフケアのためのストレッチ講座」を開きました。盟友やその家族  
は日々の農作業で腰や膝の痛みを抱えていて、営農継続にあたり健康に不安を持って  
いるという声がある中、ケガや病気の予防に繋げようと開催。理学療法士の中野郁子さんを講師に招き、セル  
フケアやストレッチの効果などについて、座学と実践を通して学びました。

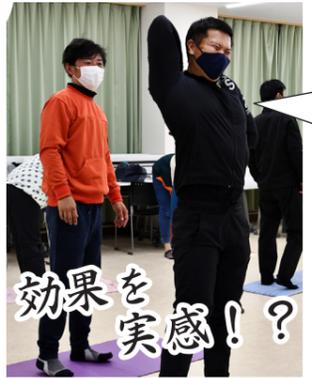
実践では、中野さんがいつでも簡単に  
できるヨガを取り入れたストレッチについて  
盟友たちに指導しました。中野さんは「スト  
レッチには腰痛予防や血行改善、メンタル  
の安定などさまざまな効果がある。農作業  
で疲れた身体を伸ばしながら健康に役立  
ててほしい」と話していました。



### 1年間お疲れ様でした!!! 令和4年度役員が退任



令和4年度青年部役員3人が1年間の任期を終え  
ました。次年度の青年部活動は、to be continued...



自分や家族がケガ  
や病気で作業が出来  
なくなると収入にも影  
響します。今後も学ん  
だことを家族で実践す  
るとともに、盟友らと情  
報共有して、地域農業  
者の健康寿命を伸ば  
していきたいです！

効果を実感!?

# JAFY TOWN

## 笑顔み につけた!

## 夢に向かって!

わが家の

### アイドル

新原 結ちゃん(0歳)



ワンちゃん・猫ちゃん大好きなゆんちゃん♡♡♡いつまでも健康で心優しい人に育ってね!

筑後市尾島の勇人・歩さんの長女

増田 成那くん(4歳)・湊斗くん(1歳)



恐竜と果物が大好きな兄弟♡いつも笑顔を見せてくれてありがとう♡

広川町久泉の拓真・有芳さんの長男・二男

中園 珠月ちゃん(2歳)



2歳になりました♡イチゴが大好きでいっぱい食べてます。生き物も大好きでクワガタとも仲良しです♡

筑後市西牟田の司・美和さんの長女

室園 桜努くん(1歳)



にいに大好きさくとくん。これからも兄弟仲良くスクスク育ってね♡イチゴたくさん食べてね!!

八女市蒲原の翔太・小姫さんの二男

倉員 蓮くん(3歳)・壮良くん(5歳)



いつもお手伝いを頑張ってくれるそら君♡れん君♡いつまでも仲良くな!

八女市納楚の将平・明日香さんの二男・長男

長島 燦晴くん(1歳)



お外遊びが大好きなさんせいくん♡♡燦々と輝く笑顔にパワーをもらっています!いつもありがとう♡

八女市星野村の央明・憂紀さんの長男

●好きな食べ物  
いちご

●パママからのひとこと  
大好きなチアを頑張って立派なコーチになってね!

●夢を叶えるために頑張っていること  
週に1〜2回チアリーダーディングの教室に通い、家でも腹筋や背筋を頑張っています。体操教室にも通っているのでバク転も得意です。

●将来の夢  
チアリーダーディングのコーチ



栗原 心遥ちゃん(11歳)  
(矢部村矢部の昭夫・亜希子さんの二女)



加藤 脩平

筑後支店  
高江・富重・若菜  
長崎・庄島地区担当  
金融共済渉外



お客様の支えが、仕事を続けるうえで何よりの励みになります。新年度も感謝の気持ちを胸に頑張りたいと思います。

支店と地域をつなぐ渉外担当者2人を紹介します!

渉外担当者  
紹介コーナー

それゆけ!  
職員さん!



杉 亜佑美

立花支店  
仁合・高山・草場・中通  
中島・野広尾地区担当  
金融共済渉外



お客様のためにコツコツと一生懸命頑張っていますので、よろしくお願いたします。





令和5年

春

の農作業安全確認運動

令和5年ステッカー  
(仕事猫とのコラボ第2弾)

農林水産省では、令和3年の農業機械作業に係る死亡者数が171件と高い水準にあることを踏まえ、令和2年から引き続き重点期間を設定して、事故防止に向けた運動を展開します。

重点推進テーマ 『徹底しよう! 農業機械の転落・転倒対策』

乗用型トラクターなど農業機械の転落・転倒による死亡事故が多く発生していることから、主に右に掲げる取り組みの徹底を図ります。

【実施期間】  
令和5年3月1日(水)  
～5月31日(水)

【事故防止対策】

- ほ場周辺の危険箇所の確認・危険回避行動の実践(危険箇所での減速、危険箇所の迂回ルートの設定など)
- 危険箇所の改善(道路端や曲がり角の草刈り、路肩の補強など)

【被害軽減対策】

- シートベルトとヘルメットの着用
- 安全フレーム付きトラクターの利用

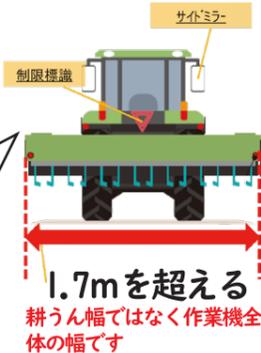
作業機付きトラクターの公道走行について

令和元年以降、道路運送車両法の改正により、ロータリーやハロー等けん引タイプでない作業機を装着した状態のトラクターが、一定の条件を満たした場合、公道走行が可能となりました。

農耕トラクター単体または農耕トラクターに農作業機を装着した状態での寸法が、長さ4.7m以下、幅1.7m以下、高さ2.0m以下の場合は普通免許もしくは小型特殊免許で運転が可能です。ただし、この寸法を超える場合には、大型特殊免許(農耕用)が必要です。

作業機を装着して全幅が1.7mを超える場合  
⇒大型特殊免許が必要です!(農耕用可)

「無免許運転」にならないよう、ご自身の運転免許証をご確認ください!



大型特殊免許取得について

八女中央自動車学校・筑後自動車学校での大型特殊免許講習料金が、JAからの紹介で割引となります。筑後南部広域農機センターにて、大型特殊免許(農耕用)取得に向けて、年4回(1回の定員10人)一般での試験を行っております。

試験日程 ※事前に八女農業高等学校にて講習を行います。

【令和5年】7月5日(水) 8月2日(水) 12月13日(水)

【令和6年】1月24日(水)

ご不明な点は、JA各農機センターへお尋ねください。



あなたもチャレンジ!

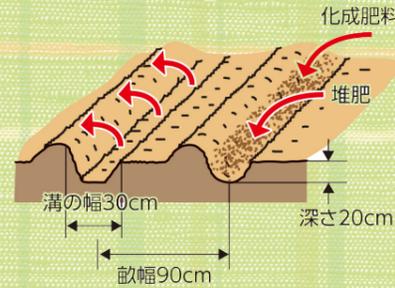


キクイモ～生育旺盛な健康野菜～

キクイモは、北米原産のキク科ヒマワリ属の多年生植物です。やや冷涼な気候に適し、生育期間は中間地では4～10月で、10月ごろに開花し、収穫期は茎葉が枯れる11月からで、ショウガに似た塊茎を収穫します。キクイモにはイヌリンという水溶性食物繊維が含まれ、血糖値の上昇を穏やかにし、中性脂肪を下げる効果があるといわれている成分です。

園芸研究家●成松次郎

図1 畑の準備



品種

塊茎の表皮が白色と紫色の系統があり、紫種がやや大型です。

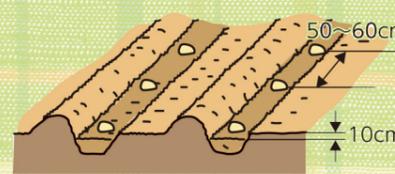
畑の準備

植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを施しよく耕します。1週間前に畝間90cm、深さ20cmの溝を掘り、畝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻してよく混ぜておきます(図1)。

植え付け

種芋(塊茎)は重さ20g程度に切り分け、深さ10cm程度に、株間50～60cm間隔で植え付けます(図2)。

図2 植え付け



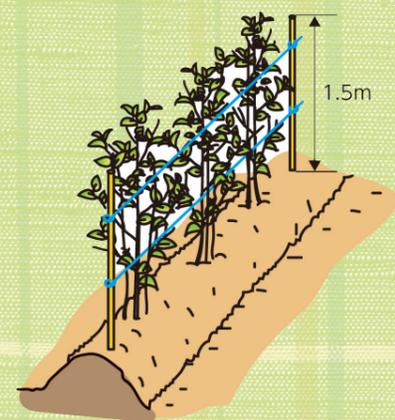
管理

どんな土でもよく育ちますが、過湿を嫌うため、やや乾燥気味に管理します。塊茎から多くの芽が出るときは、芽かきをして、2、3本に整理します。

支柱立て・摘心

草丈が3mにも伸びて倒れやすくなるので、十分に土寄せをし、1.5m程度の支柱を立て株の周囲にひもを巡らせ倒伏を防ぎます(図3)。さらに、草丈が支柱の高さの頃、茎の先端を摘心します。10月ごろからヒマワリに似た黄色の花が開花します(図4)。日持ちの良い切り花としても観賞できます。

図3 支柱立て・摘心



病害虫の防除

強健で病害虫の被害は少ない野菜ですが、生育後半にはよほどこ病が発生することがあります。気になるときは、カリグリーンなど野菜類の登録農薬で防除します。

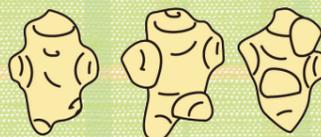
収穫

茎葉が枯れてきたら、地際から茎葉を刈り取って、塊茎を収穫します。掘り上げた塊茎はしなびやすいので、3月までは土中に置いて必要に応じて収穫しましょう(図5)。収穫後はポリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室で保管します。なお、畑に残した塊茎は野生化してはびこるので、全て掘り上げます。  
※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

図4 開花



図5 収穫



ココがポイント!

キクイモは、日当たりの良い冷涼な環境を好みます。最低気温が17度を下回らないと塊茎が太らないので、どちらかというと暖地より寒冷地での栽培向きです。繁殖する力が強く半径50cm四方に伸び広がるため、野生化すると根絶やしにすることがむずかしくなります。庭や畑で栽培するときは、他の作物から離れた場所に植えて収穫時に根を土の中に残さないように気を付けましょう。

栽培カレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地				▲	▲							
中間地	■	■	■	▲	▲							
暖地	■	■	■	▲	▲							

▲ 植え付け ■ 生育 ■ 収穫



JA園芸指導課  
橋村周一 営農指導員

**なす広域選果場作業員募集!**

- 作業内容 ナスの選果・箱詰め等の軽作業
- 作業時間 9:00~作業終了まで  
(時期によって変動の可能性あり)
- 時給 900円~
- 休日 シフト制(希望休あり)
- 勤務地 八女市立花町谷川1007-1  
JAふくおか八女なす広域選果場
- 問合せ なす広域選果場 担当:入江  
☎0943(37)1501

**4Hクラブ員募集のお知らせ**

八女地区4Hクラブ連絡協議会では、クラブ員を募集しています。30歳以下の農業者で構成しており、会員全員で取り組むプロジェクト活動(自動化・新技術班、地域貢献班、マーケティング戦略班の3班)や視察研修、食育活動などを通し、生産技術の向上やクラブ員相互の交流を図っています。また、八女地域内だけではなく、福岡県内外の4Hクラブ員と交流する機会もあります。興味のある方は気軽にご連絡ください。



技術交換大会の様子

- 事務局 八女普及指導センター 青年農業者育成推進班
- 所在地 八女市大島360
- 問い合わせ先 ☎0943(23)3106

**税務・法律相談日**

- 税務 4月18日(火)
  - 法律 4月24日(月)
  - 場所 JA本店 13:30~
  - 申込み JA本店 推進指導課 ☎0943(23)3157
- ※法律相談は都合により日程の変更・中止となる場合がございます。相談希望の方は事前にお問い合わせください。

**アグリセンター臨時休業のお知らせ**

**令和5年3月31日(金) 12:00~17:00**  
決算棚卸のため **臨時休業** いたします。  
皆さまには大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

**春の除草剤キャンペーン開催!**

4月より除草剤のキャンペーンを開催します。特別価格で店舗販売しておりますので、アグリセンターへ立ち寄られた際にはぜひ購入ください。詳しくは、今月号のWingに折り込まれているチラシをご参照ください。



■家庭訪問日 4月26日(水)  
※場合によっては家庭訪問日が前後にずれることがあります

**JA各種ローンのご案内**

**うまカーローンキャンペーン**  
キャンペーン期間内にマイカーローンを契約された方に抽選でうまかお肉をプレゼント!

1等

博多和牛  
ロースステーキ  
(10,000円相当)

各 **60** 名様  
(第1回・第2回・第3回)

2等

博多すい~とん  
ロースとんかつ  
(6,000円相当)

各 **100** 名様  
(第1回・第2回・第3回)

期間中合計(福岡県全体で) **480名様**  
にプレゼントが当たるチャンス!

**キャンペーン期間**  
令和5年4月3日(月)~  
令和5年12月29日(金)

パソコン・スマホで仮申込 **JAのインターネットローン**  
自宅にいながらお申込み!

今なら福岡にお住まいの方、抽選で50名様に

Amazonギフトカード **10,000円相当** プレゼント!

対象: 期間中にインターネットローンでマイカー、教育、多目的、フリー、リフォームローンをお申込みいただき、ご契約いただいた方

**対象期間** 令和5年4月3日(月)~令和5年9月29日(金)

QRコードから今すぐアクセス

**フレッシュミズ新規会員募集企画**

フレッシュミズとは、JAをよりどころに「食」や「農」に関する活動を行う、若い世代の女性が集う組織です。活動を通じて、食事や農業の大切さを子どもたちと一緒に学び、みんなで健康なくらし作りに楽しく取り組んでいます。  
フレッシュミズ新規会員募集として「食」や「農」に関心のある母子を対象にしたイチゴ収穫体験を行います。ご興味のある方はぜひお問い合わせください!

**日程** 令和5年5月中旬AM8:00~ **場所** JAふくおか八女 就農支援センター

**内容** イチゴ収穫体験 ※1家族1箱持ち帰り **参加費** 500円

**参加要件** 親子先着5組(お子様は未就学児から小学生まで)  
※応募多数の場合は先着順とさせていただきます

**申込締め切り** 令和5年4月14日(金)

**申込先** JA本店総合企画課(担当:堤)☎0943(23)5935  
※日程は決まり次第対象者へ連絡いたします

今回のお申込みで参加された方につきましては、1年間フレッシュミズ会員として、その他の行事についてもご案内させていただきます

本店融資課係長 樋口 健太

JAふくおか八女 **検索**

金利、その他のお借入条件については、お申込みページおよびJAふくおか八女のホームページにてご確認ください。

**JAふくおか八女ローンセンター**  
営業時間 AM9:00~PM5:00  
フリーダイヤル 0120-644-602

ローンの詳しい内容・シミュレーション等は、各支店・ローンセンターまでお気軽にお問い合わせください。

## 農産物直売所「よらん野」情報

LINEでお得な情報を配信中!!

ここでしか手に入らない「よらん野」ならではの安全・安心な旬の食材の情報をお届け致します! LINEアプリの「友だち追加」→「QRコード」から登録をお願いします。



■春の大感謝祭…4月15日(土)~16日(日)

■店休日…4月11日(火)

公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】

ショッピングサイト【<https://yoranno.com/>】



## 農産物直売所「どろや」情報

■4月15日(土)イベント開催!

1,000円以上お買い上げのお客様に

「博多なす」1袋プレゼント

(先着100名様限り)

ガーベラを使った特大ハートオブジェ

も展示されます

便利なオンライン  
ショップはこちら



## 理事会だより

2月27日(月)開催

- 第1号議案 理事の利益相反取引承認について(1)
- 第2号議案 理事の利益相反取引承認について(2)
- 第3号議案 理事の利益相反取引承認について(3)
- 第4号議案 理事の利益相反取引承認について(4)
- 第5号議案 理事の利益相反取引承認について(5)
- 第6号議案 令和5年度理事報酬について
- 第7号議案 令和5年度監事報酬について
- 第8号議案 職制規程等の一部変更について
- 第9号議案 令和6年度正職員の採用方針について
- 第10号議案 「営業店システム」A危機管理計画書および「営業店システム」A移行対策本部要領」の制定について

## J Aの動き

2月末

● 組合員数 (正)	9,691人
● 組合員数 (准)	15,795人
● 貯 金	2,629億4,186万円
● 貸 出 金	356億2,609万円
● 農畜産物販売高	199億6,383万円
● 購買品供給高	90億3,171万円
● 出 資 金	32億6,694万円
● 共 済 保 有 高	7,043億 259万円



「自然と共生する縄文時代の生活はSDGsに共通する」と言われているそうです。縄文時代の食べ物は意外とグルメで、シカやイノシシなどジビエ関係が充実していた他、フグやサメなど魚介類も豊富で、塩や魚醤などの調味料も存在していたようです。貝類が少し苦手な私でも、タイムスリップしてもなんとか生きていける気がします。物価上昇が続く現在、お金が存在しない縄文時代に思いを馳せるとロマンもひとしおですね。

(松本)



「自然と共生する縄文時代の生活はSDGsに共通する」と言われているそうです。縄文時代の食べ物は意外とグルメで、シカやイノシシなどジビエ関係が充実していた他、フグやサメなど魚介類も豊富で、塩や魚醤などの調味料も存在していたようです。貝類が少し苦手な私でも、タイムスリップしてもなんとか生きていける気がします。物価上昇が続く現在、お金が存在しない縄文時代に思いを馳せるとロマンもひとしおですね。

(野口)

# 出荷者さん こんにちは!



「よらん野」出荷者  
立花町白木  
服部 一信さん

### 現在出荷しているものは?

大根葉、大根葉の漬物、ゴーヤ(夏季限定)

### 出荷しているものの特徴

冬の時期に出荷・販売される商品としては、大根葉の漬物はかなり珍しく、毎回売り切れるほどの人気です。大根で一番おいしいと言われる根と葉の中間部分を入れ、またこしょうを少しだけ多めに入れ漬けることで、お酒のつまみやご飯のお供にぴったりの味になります。

### 農業を始めたきっかけについて

J A主催の「今こそ農業塾」を受講し家庭菜園から始めましたが、いつのまにかのめり込み出荷するまでになりました。直売所出荷者の方々とは毎朝顔を合わせるのが楽しみのひとつです。

### 消費者の皆さんに一言

実際に試食してみて自分がおいしいと思っているものを作っているのだから、味には自信があります。大根の葉は栄養価が高いので是非ご賞味ください!